

うらかな陽光の注ぐ本日、こうして令和7年度島根県立大東高等学校入学式を盛大に挙行できますことを、大変うれしく思います。

入学式にあたり、雲南市副市長 西村健一（にしむらけんいち）様、学校運営協議会会長 土江博昭（つちえひろあき）様をはじめ多数のご来賓の方々にご参列いただきました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

先ほど、入学を許可しました75名の新入生の皆さん、入学おめでとう。私たち大東高校は、皆さんの入学を心より歓迎します。

また、保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。真新しい制服に身を包まれた本日の晴れ姿に、感慨も一入のことと思います。

新入生の皆さん、今、どんな気持ちですか。高校生活への期待とやる気、そして不安が入り交じったような気持ちでしょうか。

本校においては「誠実・勤勉・高邁」の校訓のもと、「未来の創り手となるために必要な『人間力・学力・社会力』を身につけ、活力ある地域・社会づくりに貢献できる人材を育成する」ことを教育の目標としています。

「誠実」とは、何事にも真面目にきちんと向かい合い、自分の持てる力を精一杯出して取り組むことです。皆さんの持っている力はまだまだ微力ですが、高校3年間でできることを増やし、自分自身の力を高めていきましょう。誠実な姿勢は周囲からの信頼を得、未来の創り手として周囲を巻き込む力につながるのです。

次に「勤勉」です。高校生となったからには、しっかりと勉強をします。中学を終えた皆さんは、知識も技能も経験もまだまだ不足しています。インターネットやAIの進歩によって我々は膨大な情報の渦の中で生活しています。確かな知識や経験を身につけることで、誤った情報に惑わされることなく、正しい判断をしていくことができるのだと思います。また、高校時代にしっかりと勉強することで、自分の学びの型を身につけることができます。日々進歩・発展していく現代社会に対応するために、生涯学び続けなければなりません。ぜひこの3年間で学びの型をしっかりと身につけてください。

「高邁」とは、より良い自分を目指して、様々なことにチャレンジすることです。これまでの自分、過去の経験は変えることはできません。また、未来の自分は誰にも予想はできないのです。未来は自分でこれから作っていくものです。何かにチャレンジしようとするとき、自信が持てずためらうこともあるかもしれませんが、挑戦ないところに成功・成長はありません。ぜひ一歩を踏み出してください。

さて、皆さん、夢と志、どのようにとらえていますか。

夢とは、自分の願望です。自分の幸せのためのものです。

一方、志は、誰かのため、世の中のための願いです。人の幸せのためのものです。

もちろん、自分を大切に、夢をもって学校生活を送ってほしいです。そのうえで、自分の生き方やあり方を考える中で、志を立てて生活をしてほしいのです。

「志定まれば気盛んなり」 幕末の志士 吉田松陰の言葉です。

志がしっかりしていれば自然と気力がわいてくる、という意味です。

これからの３年間で有意義なものになるために、そして未来の創り手として社会に貢献してくれる人に成長するために、志を立てて生活してくれることを期待します。

また、今年は県外や県内の他地域から２０名。全部で１７の中学校から入学があり、一緒に学ぶことになりました。このような生徒の構成は本校としては初めてのことであり、新たなスタートであると楽しみにしています。新しい刺激に出会うことは大きなチャンスです。新しい人や地域との出会いの中で、いろいろな挑戦を通して、今までこうだと思っていた自分、こう思われていた自分から、思ってもいなかった自分に出会うことができます。ぜひ、多くの友達を作り、この出会いを大切にしてください。

さて、もう一つ、新入生の皆さん、また保護者の皆さんにお話しておきたいと思います。本校に寄せる地域の期待と支援はとても大きく、雲南市、学校運営協議会のご支援によって共同下宿の整備と運営、レスリング部の創部と人的支援も含め活動環境の整備が叶いました。また卒業生会である八雲会やPTAの皆様にも大変お世話になっております。本校ではこうした地域の力強い支援を支えに、地域をフィールドとして学ぶことで活力ある地域・社会づくりに貢献する人づくりを目指します。地域に支えられて学んでいるということを、心にとめておいてほしいと思います。

最後になりましたが、保護者の皆様、重ねて本日はおめでとうございます。子供たちの健やかな学びのためには家庭と学校との連携が欠かせないということは、言うまでもありません。どうか、本校教育の推進にご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

私たち教職員は、生徒の皆さんの個性と多様性を尊重しながら、丁寧に向き合い、一人一人の成長と、大いなる「志」の実現のために、尽力することをここにお誓い申し上げ、式辞といたします。

令和七年四月九日

島根県立大東高等学校長 平井孝